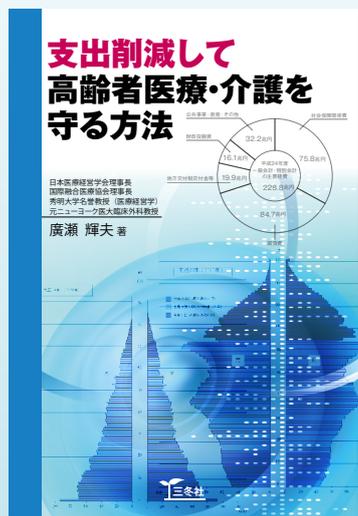


約120ヶ国、3万人の手術を行った世界的心臓外科医が  
137ヶ国の医療事情を調査・研究。困窮する日本の医療・介護への提言集

# 支出削減して 高齢者医療・介護を 守る方法

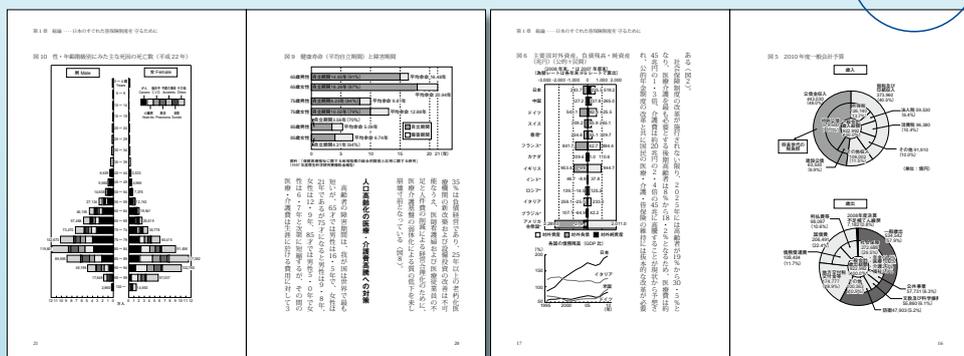
著者は、先進国、新興国の総てを含めた137ヶ国を歴訪し、各国の医療・介護制度の施行状態を観察したうえで日本の国民医療・介護保険制度と医療と介護の実施状態が最も優れていることを確信したが、その維持と今後の発展のためには種々の改革が必要である。



- ISBN978-4-904022-68-9
- 2013年6月下旬発行
- 四六判 208頁
- 本体価格 1,500円+税

- 第1章 総論・・・日本のすぐれた皆保険制度を守るために
- 第2章 経済不況で急務となった医療介護改革
- 第3章 介護保険存続のための支出節減の方法
- 第4章 生活保護者の医療・介護対策をどうするか
- 第5章 米国の緩和ケアを参考に融合医療のすすめ
- 第6章 医療イノベーションには教育と制度の改革が必要

内容見本



## ◆ 筆者プロフィール ◆

### 廣瀬輝夫 (ひろせ・てるお)

世界初無輸血開心術のための無血人工心肺開発、冠動脈バイパス手術、自家組織を用いた心臓弁の再建術などの新術式を開発。東洋人初の米国胸部外科学会評議員など国際諸医学会評議員を歴任。約120カ国3万人の手術を行う。数々の業績により、米国医師会功労賞を受賞。

- 1926年 東京に生まれる
- 1948年 千葉大学医学部卒業。  
卒業後に中山外科でがん手術の研究。
- 1954年 心臓外科研究のために渡米。
- 1957年 帰国、千葉大学医学部講師に就任。
- 1958年 再渡米にニューヨークで研究、医療活動に従事。
- 1974～1989年 ニューヨーク医科大学臨床外科教授。
- 2000～2006年 秀明大学医療経営学科長、主任教授。  
現在、日本医療経営学会理事長。

## 統計データ集シリーズ

監修：廣瀬輝夫



## ◎過去の筆者の出版物

アメリカ医療の苦悩と挑戦(日本医療企画社、1991年)／近代医療への警告、医の倫理(金原出版社、1992年)／変わりゆく老人病(日本医事新報社、1994年)／環境医学事はじめ(シーエムシー出版社、1998年)／生と死にかかわる医療(日本アクセルシュプリンガー出版社、1999年)／日米医療はこうも違う(秀明出版会、2000年)／生活習慣病の先端医療(メデイカル トリビューン社、2001年)／皆保険を守る医療改革(篠原出版新社、2002年)／米国の医学教育から何を学ぶか(篠原出版新社、2003年)／崩壊寸前の医療と介護を救う(篠原出版新社、2007年)／日本の医療介護のあるべき姿(篠原出版新社、2009年)／世界の医療事情レポート(メデイカル トリビューン社、2010年)／これからの医療介護はどうか(メデイカルトリビューン社、2011年)

